

「これは、毘沙門天さまだ。北の方をお守りする仏さまで、多聞天さまともいうんだ。」

「仏さま？ 仏さまならなんでこんなところにあんだべ。」

「ほんとだ。ばちななあたつとたいへんだから、ムラに持って行っておまつりすんべ。」

「そうだ。それがよかんべ。子供たちが、首取ったり手取ったりしたというから、ばちあたんねえように、持って行って、ムラにおまつりすんべ。」

と、寺堀に運び、毘沙門天さまを修理し、お堂を建てて安置しおまつりをしました。